スマイルモビリティサービスの日々の活動や車のお得な情報をお届け

スマイル通信

2020
November
Vol.1

イベントレポート
すぎなみフェスタ2020へ参加しました！

撮影場所：桃井原っぱ公園　2020年11月25日発行（年4回発行）編集・発行/株式会社アイ・ティ・エス

代表からのご挨拶

社会そして企業の課題・問題を解決することが使命

「無」から「有」を生むには数々の障壁があります。

しかし、私たちはそれらを一つ一つ確実にクリアにすることで確かな手応えを蓄えてまいりました。培った数々の生きたノウハウを活かし、新たなアイデアに最新の情報をプラスし、私たちはこれからも固定概念・既成概念を排し、未だ存在しないサービスを魅力的に創造し提供し続けます。

スマイルモビリティサービスの挑戦！

人々の移動、物を運ぶいわゆる「手段」としての「車」はときに、それを使用する企業・団体そして組織に管理面、事務手間そして企業リスク面において大きな課題、問題として存在します。スマイルモビリティサービスはカーリース・レンタカーというサービスを中心に多角的なサービスを用いて諸問題を解決に導いております。高齢化社会はじめ、社会環境が著しく変わる中、車というコンテンツをぶれることなく、サービスの「あり方」にこだわり追求し続ける事で課題・問題を解決していくことが使命であると信じております。

日本全国　津々浦々　人々の移動モノの移動は新たな社会を形成する一助であり、とても大きな貢献をもたらす一端を担う役目でもあります。これからも次々に新しいサービスに挑戦し提供し続ける株式会社アイ・ティ・エスにご期待ください。

代表取締役
富田一成

クルマの豆知識

第1回

福祉車輌取扱士がお送りするお役立ちコラム！

冬が近づいたので気を付けてほしい点

いつもご愛顧いただき、誠にありがとうございます。私、スマイルモビリティーサービス リース事業部の日野篤と申します。

今回は車に関する豆知識第一弾として、冬も近づいたこともあり気を付けていただきたい点についてお話しします。

自動車のバッテリーは日々走行することにより、少しずつ消耗していき一般的に3年前後で寿命を迎えます。

ただし、消耗をしながらもタイヤが動くことでオルタネータからバッテリーに充電を行いますので、すぐにバッテリー上がりにつながるといったことは少ないでしょう。

エンジンを切った状態であったとしてもバッテリーは少なからず自然放電を行い、放電の割合はより気温が低いと多い傾向にあるといわれております。

そこで、これから冬になるにつれて気温が大幅に下がっていくことで前日までは普通にエンジンがかかっていたので翌朝動かそうとしたらバッテリーが上がっていた!?という事象が多く見受けられます。

日野篤

リース営業部 兼CSR室
福祉車輌取扱士
福祉車両協会認定インストラクター
車両提案、車輌管理を始め安全運転講習会の講師としても活躍。

それを防ぐためには定期的にバッテリーの電圧を日頃ご利用されているガソリンスタンドや整備工場などでチェックをするとよろしいかと思いますのでご参考にしてみてください。

また、日が短くなってきますので、降車時にはルームランプを含め電気関係の消し忘れもお忘れなくご確認ください。

福祉車輌取扱士が選ぶ
オススメ車両

スズキ
エブリイワゴン 車椅子移動車
乗車人数４名（車いす１名）

ファイナンスリース　月額 ¥26,800～
メンテナンスリース　月額 ¥30,800～

POINT
他の軽自動車とココが違う！

車いす乗車時でも４名乗車が可能

運転席側のみリヤシートを畳めば車いす乗車時でも４名乗車が可能です。
（前席２名＋後席助手席側１名＋車いす１名）

電動オートステップ

軽自動車初！後席左側に電動オートステップが展開＆格納。乗り降りを安全にサポートします。

お車のことならお任せください
法人向けカーリース レンタカー 福祉車両サービスを創造する
SMILE MOBILITY SERVICE

東京都杉並区荻窪 5-11-17 荻窪有川ビル7F
0120-099-096

福祉車両講習会レポート

今回の車種はこちら！

▲タントスローパー　▲ハイエースリフト

開催施設様 デイサービス エプロン様

先日出張福祉車輌安全講習会を練馬区のデイサービスエプロン様にて開催いたしました。

約1時間の講習に皆様真剣に耳を傾けメモを取られていました。今回は施設様のご使用されているハイエースリフトとタントスローパーを使っての講習会でした。メインに・車いす乗車時のリフト、スロープの操作方法・車いす乗車時のシートベルト装着方法・電動リフト不具合時の緊急対応を研修しました。

今後も多くの施設様にて福祉車輌安全講習会を実施していきたいと思います。

ご希望されます施設様は是非ご連絡を下さい。お待ちしております。

小田嶋 正徳

リース営業部
福祉車輌取扱士
自動車業界30年の経験を生かした多角的な提案が得意。

リースご利用中のお客様にインタビュー！

お客様の声

東京都
水道修理・設置工事業

我々の業態は、全国にある水道のトラブル・設置などを24時間（365日）対応する事がメインとしたサービスの為、車両は非常に重要かつ、必要な営業ツールのような考えで今までは購入で導入しておりました。

しかし、以前より「カーリース」というワードを耳にする機会が多くなり、当社で導入した場合のメリットやデメリットを調べていく中で、御社の法人リースをインターネットで知りましてご相談させていただき、現在では多くの車両を導入させていただいております。

導入後に変わった点

車両に関する管理が非常に楽になりました。

今までは全国にいるスタッフに割り当てていた車両を現地のディーラー様や、整備工場へ入庫し車検・法定点検・各消耗品の交換などおこなってきまして、そのたびに、工場側と交渉・入金処理・伝票作成など色々と手間が多く、

1社の工場であればまだスムーズですが、先ほどもお話致しました通り台数も40台程となり、その台数×全国各地という煩雑さがずっと当社で担当している車両担当の頭を悩ましておりました。

しかし、カーリースを導入後はその悩みもすべて解決し、今までの苦労や煩雑さはいったい何だったんだろうと思えるくらい楽になりました。

すべてリース会社様へ委託出来ますし、工場の管理・メンテナンスなどの連絡も一本でしていただいております。もちろん入金や振り込みなどの処理は無くなり、各メンテナンスなどの金額交渉も無くなりました。

また、リースにする事によって社員の意識も変わり事故も大幅に減らす事も出来ました。こちらは意識的な問題かもしれませんが、車両コストとしては大幅に費用削減できた事も良かったですね。

毎月のリース料とは別に見えない価値があると思います。結果、導入してみて非常に良かったです。今後も御世話になります。

岸 晃平

リース営業部
福祉車輌取扱士
福祉車両はもちろん、車両包括管理や自動車保険までお任せ。

すぎなみフェスタ2020 へ参加しました！

当日は予想以上の大盛況！
大盛況のうちに終えることができました！

福祉車両の乗車体験と安全運転講習会を開催しました

去る11月7日・8日（土・日）、東京都杉並区の桃井原っぱ公園にて毎年恒例の「すぎなみフェスタ」に3年連続で出展しました。

「すぎなみフェスタ」は、杉並区最大級のイベントの1つ。来場者は10万人以上、出店は150団体ほどのスケールの大きさで、毎年11月初旬の2日間、杉並区立桃井原っぱ公園をメイン会場に開催される複合イベントです。

会場ではすぎなみパン祭り&すぎなみスイーツフェア、杉並区農業祭、すぎなみ産業フェアなど様々なイベントが行われ、当社はハイエース福祉車両を使用した乗車体験コーナーを行ないました。

福祉車両は街中の自動車販売店ではお目にかかることがほとんどないこともあり、介護関連のお仕事をされていない方々もとても興味を持って福祉車両に直接触れ、介護施設で働く社員の方々の現場の作業を体験をされました。

また、今年は新たな試みとして「送迎事故を減らすための福祉車両安全運転デモンストレーション」と題し、リフトと車いすの正しい固定方法やシートベルト着用のポイントなどを、日本福祉車輌協会認定インストラクターの解説のもと実車を用いてご案内する講習会を実施しました。

ご来場頂いた皆様から、車両や乗車方法について多くご質問も頂き、大盛況のうちに2日間の日程を終えることが出来ました。

ご来場
いただいたみなさま
本当にありがとう
ございました！

草苅 岳

レンタカー営業部 兼CSR室
福祉車輌取扱士
福祉車両協会認定インストラクター
長期レンタカー提案を始め安全運転講習会の講師としても活躍。